

# なす

8 月号  
vol. 174

特集

すたすた

⑮ パブリックマインドは永遠に

「キリリッ」  
住吉公園にて撮影

2018年1月からゆ〜とあいは居住支援法人のなかま入り。まちの人の相談の中で「このまちの公営住宅や古い木造住宅をもっと活かさなきゃ。」そんな気持ちがふつつあふれてくる。ヒントを探しにいろんなとこへ、いろんなひとに。

# ゆ〜とあひ

⑮ パブリックマインドは永遠に

## 命はじまりはじまり

覚えている読者がいたら光栄だが、2019年3月号のすむすむの「まだ、はじまってもいないのに」というタイトルで、大東市の「官民連携 市営住宅再生（北条プロジェクト）」を取り上げた。全国初のPPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ：官民連携）を活用した公営住宅の建て替えについて、「大東市公民連携まちづくり事業株式会社（愛称：コーミン）」の代表取締役・入江智子さんにお話をうかがったものだ。

それから2年。2021年の3月に北条プロジェクトは、*morineki* プロジェクトとして、新たなスタートを切った。あの時に聞いた話はどうなったのだろうか？ 多忙だろうとは思いながら、入江さんに再び取材を申し込むと、二つ返事で快諾いただいた。市有地を定期借地し、民間が賃貸住宅を建設し、一定期間を借り上げ公営住宅として

運営する。そんなプロジェクトの今を聞いてきた。

## 命足し算ばかりでなく引き算も

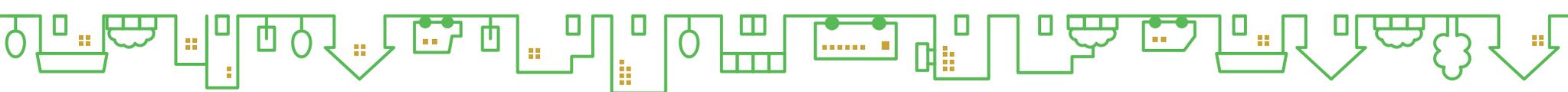
阪神高速水走ICを降りて、外環（国道170号線）を一本東に入った、旧道沿いを北上すると、JR四条驛駅手前で景色が変わる。芝生のオープンスペースと低層で大きな窓のあるおしゃれな建物がL字型に並ぶ。そこが*morineki*。



morineki 住宅から

144戸の公営住宅跡地が、2年前に見たパースのままに生まれ変わっている。木造2・3階建ての公営住宅6棟（74戸）と木造平屋・2階建ての商業施設4棟、芝生広場のある鎌池公園。一言で説明するならば、プチてんしばに公営住宅が併設されているという感じ。アウトドア、北欧スタイルのカフェやショップなどが楽しめる緑の空間に低層の住宅が違和感なく佇んでいる。

1階の居室玄関前にはベンチが常設され、各居室の玄関扉はガラスの引き戸と開放感がある。ゴミ庫や駐輪場はエリアとしては存在するが、屋根やフェンスがあるわけではない。フラットなつくりとなっている。思わず、どこまでが専有スペース？ 共用部のトラブルや要望はないですか？ と聞いてしまったが、「理解いただきたいうえで入居されているので大きな問題にはなっていない。徐々に慣れてきたという声もいただいている」ということだった。また、2階の居室は浴



けそうと、一見さんにとどまらずハマって常連さんになる可能性も大にある。取材当日、レストランがオープンする11時にはどこからともなく人が集まっていた。大東市近隣の住民は、ちよつと贅沢ランチをするときは、山を上る(生駒方面)ことが多かったそうだが、いまは山を下ってmorinekiでランチという選択肢の認知度も上がっているそうだ。

市外在住でも条件を満たせばmorinekiや周辺の公営住宅にも応募できるそうで、ランチがきっかけで大東市の住民になるなんてこ

も戻ってきた。

返ってきた。

だし、民間空家もやっていきたい」と

防のために中止となった事業を動かしたい。とはいえ、落ち着いたら住まいにこだわりたい。12万人の大東市に4000戸ある公営住宅もそうだし、民間空家もやっていきたい」と



もりねき食堂

### 🏠 やりたいことだらけ

ともありえそう。実際、歩いてみると、周辺の民間物件も建て替えや改装など、不動産市場がうごめきはじめる息吹が感じられた。

コーミンは「大都市より大東市！」をスローガンに大東市のまちの価値を高め

るエージェント型の第三セクター

で、morineki だけではなく、住道駅の「ガッツタンコ音市」というイベント開催、大東の遊び方を発信するフリーペーパー『Nukui』などやることは盛りだくさん。

入江さんにこれからやりたいことを尋ねると、「まずはコロナの感染予防のために中止となった事業を動かしたい。とはいえ、落ち着いたら住まいにこだわりたい。12万人の大東市に4000戸ある公営住宅もそうだし、民間空家もやっていきたい」と



もりねき案内図

### 🏠 参加しなくなる活動に

西成の市営住宅では、共用部の管理や共益費を自治会が管理し、住民が頭を悩ますことが多いが、民間賃貸のmorinekiでは、「共用部の管理責任は管理会社であるコーミンにある」と明確だ。コーミンには大東市から家賃と共益費が毎月支払われ、住民に清掃や電球交換などを任せることなく、維持管理は地域の福祉作業所やNPOに委託している。こうした仕組みにしたのは、住民管理の公営住宅と直接管理のUR住宅が混在する地域で、共有空間の管理水準の明らかな違いを実感したことも大きいようだ。入江さんが委員を務めた大阪府住宅供給公社における今後の事業展開検討委員会では、団地の管理水準の統一化、自治会や入居者の負担軽減を図るため、共用部管理については、原則として公社が管理する方式で検討すべき」という提言を強く推していたそう。

### 🏠 一見さんから常連に

ただ、住民同士のつながりをないがしろにしているわけではない。義務ではなく、住民も前向きに参加できるよう、共同清掃や交流イベントなどへの参加者にはカフェのドリンクセットをプレゼントするなど、参加したくなる仕掛けをコーミンは用意していた。

商業棟に入るカフェやショップはKeitto(フィンランド語でスープ)という商号で統一され、商品だけではなく北欧のライフスタイルを提案していた。ソーイング(裁縫)が盛んな北欧文化を体験してもらおうと、材料費程度(500~1000円程度)で参加できるワークショップが毎日開催されているし、社員食堂は地域に開放されている。アウトドアショップのSotasso(ソトアソ)は商品を売るだけでなく、生駒山系へのトレイルラン拠点としてシャワーやロッカーまで併設している。これだ

前回の取材時より、そろばん片手に決断を余儀なくされる経営者としてのオーラは増していたが、住民さんからの電話に应答する姿、老朽化した公営住宅へのまなざしは、地域への深い愛と自らも楽しむという強い芯が感じられた。パブリックマインドを持つ民間人は大東市にありだった。

文責：田岡秀朋・西田吉志



取材中住民さんからの問い合わせ





# にしなりもん

西成にもまだまだ発掘されていない文化資源・社会資源は存在するはず。これら西成産のモノやコトを「にしなりもん」と名づけ、その由来やエピソードを辿っていきます。

## 音楽を楽しめるBAR 「Sealeft」

今回の取材先は天下茶屋にある、音楽を聴き、演奏し、お酒を楽しむことができるSound bar「Sealeft」。入口からアメリカな趣があり、マスターのかっこいいバイクが置かれている。中に入ると、ギターやドラム、キーボードが置かれたライブハウストとバーが融合したような世界観。

そんな世界観にピッタリの渋いマスター、左海英嗣さんが迎えてくれた。左海さん、前職は建設関連会社に勤務し、退職後に焼鳥店を経営。「Sealeft」をオープンしたのは2016年だった。前職で培った技術を駆使して自分の手で店内改装をされた。吸音材設置のほか、ライブなどの立ち見のためにカウンターや足置き場などは壁に収納可能になっている。これらすべてマスターのお手製だ。細かいところにもこだわりが感じられ、まさにマスターの「城」と呼ぶにふさわしい。

店舗名はマスターの名字「左海」に因んで「sea(海)left(左)」と命名したそう。なるほど…と納得せざるをえなかった。

お店での演奏に触発されて、マスターとお客さんとで4人組のバンドを結成。バンド名も「Sealeft」。取材中にそのバンドのライブ映像を見せていただいた。キャロルの曲を演奏している姿は迫力があり、かなりハイレベル。昔から音楽をしていたのかと思ったら、始めたのはなんと60歳を越えてからとは！驚きが隠せなかった。

ドリンクはハイボールやカクテル、他にもジンや日本酒などドリンクの種類は豊富。フードもお酒のおつまみにピッタリなものばかりで、料金もリーズナブル。さらにチャージ料もなく、音楽まで楽しめる。最高の夜のお膳立てはバッチリだ。常連さんからお話をうかがうことができた。なんとこのお店のホームページを作成している方。早速HPを



拝見すると、なんともオシャレな仕上がり。QRコードを掲載しているのでぜひご覧ください。この常連さんはギターも教えている音楽通。芸達者が集まるBarなのか。

どうやらこの日はラッキーデイだったようで、マスターのドラムとその常連さんのギターのセッションも聴かせていただいた。まん延防止期間中のため、ボーカルはなかったが、即興とは思えない演奏力に魅了された。

音楽を演奏したい、聴きたい、お酒を楽しみたい、どんな要望にもバッチリ適した「Sealeft」。こんな良いお店を知らないのはもったいない。音楽好きなみなさん！ぜひ一度足を運んでみてください。素敵な時間を過ごせますよ。

文責：山村裕太・西原夏美

Sound bar 「Sealeft」

住所：西成区天下茶屋2の6の24

営業時間：18時～25時

定休日：特になし

電話：06-6661-8887



【沖田一志】AppleMusicでロスレス配信が開始されましたよ！それほどニュースになってないので気付いてない人も多いはず。radikoよりも劣っていると感じていた音質が圧倒的に改善されたと思う。



【田岡秀朋】五輪直前のEUROサッカー決勝。満員のウェンブリースタジアムは、ビールとマスクなしの大歓声。もうちょっとの辛抱。もうちょっと。



【谷口円】先日ガラス作家さんの取材撮影に行きました。表現の世界で生きる人と話していると、少し創作意欲が。廃ビルで展示がしたいなあと思うんですが、どこか空いてないですかね…。



# おかんのため息

- おかん はあ…。昔の仕事のこと思い出してんけど、聞いてくれる？
- ◆ 息子 ええよ。
- 歳の差の離れたご夫婦やってんけどな、奥さんがとても綺麗な人やった。けど、持病があってふらついてたり、コケて顔を打ったりして、歩行器が要るようになってな。最初に関わったのはたしか、歩行器を納品したときやった。
- ◆ それで、それで？
- で、車いすやら簡易ベッドやらを入れてるうちに「やっぱり特殊寝台が必要やで」ってなって、入れることになってんけど、そのときがすごい大変やった。
- ◆ 何や、こわいなあ。
- その家がけっこう散らかってて、ベッドを置くスペースをつくるのに、そこにあったコタツ、「これをちょっとどけましょうか」って言うて、こたつの天台をパツと上にあげたら、こたつの裏一面小さな虫がビッシリおって、もう、「えええっ〜！」ってなって。パツとあげたんやけど、そのままファツと伏せて(笑)。
- ◆ ぞぞぞ〜。
- けど、ヘルパーさんが「とりあえず片づけましょう」って掃除して。で、絨毯の上に何枚もマットを敷いてたんで「これもちょっと外していきましょうか」って取ったら、一枚外すとにウワッて出てきて。そら、すごかった。
- ◆ オレ、絶対あかんわ。

- そうやねん。私らは、その場はとりあえず寄せるぐらいの程度でベッドを置いて帰ったけど、そのあとヘルパーさんがすごいがんばって掃除はったみたいで、次に行ったときにはすごいキレイになった。
- ◆ そのヘルパーさん、すごいな。
- で、しばらくしたら、そこの奥さんが近くの病院に入院することになったんやけど、旦那さんが毎日、病室に行きたがりはるねん。でも、この人、目が片っぱ見えず身体も不自由やったんで病院行くのに電動車いすを入れたら、毎日、通ってはった。会いたかったんやろうなあ。
- ◆ どんな馴れ初めやったんやろうな。
- ね、ホンマ、そのへん知りたい。けど旦那さんが亡くなったときのことはよう覚えてる。
- ◆ また何があったん？
- ある朝、ヘルパーさんが家に行ったら、旦那さんが車いすに座ってグツタリ。車いすに手が挟まってたらしい。近くに缶が転がってたから、拾おうとして挟まったんかなあ。そのヘルパーさんがすごいのは、見つけてすぐに挟まってる手を抜かなかったこと。すぐに手を抜いたら危ないらしくて、レスキュー呼んですぐに病院に運んでもらった。夜になって旦那さんが「帰る」って騒いだらしいけど、急変したらあかんから「一晩おってほしい」って説得して、一晩、入院してもらってんけど、次の日、亡くなりはった。クラッシュ症候群やったらしいわ。
- ◆ クラッシュ症候群って何？
- 長いこと身体の一部が圧迫されると、筋細胞が壊死して血中の物質が毒物になって、それが身体中に回っているんな症状を引き起こすんやって。
- ◆ エコノミー症候群とはちがうんか。
- うん。ヘルパーさんはそういう知識を持ってるんやろうけど、やっぱり臨機応変にその場に対応できるのってすごいと思うわ。
- ◆ ほんまやなあ。

【安田拓也】世間を賑わす盛土は、斜面の多い日本では珍しくない。人工的な地盤の崩壊リスクに対し、建物には基礎や安全な建設位置、土地には高さの限度や擁壁構造など安全基準がある。

【福井龍磨】大正区鶴町は工場と団地の街だ。最も海に近い住宅棟の最上階まで上ると、対岸の南港に積まれたコンテナの山と物流倉庫が見える。湾から吹き上げて来る風の匂いで、夏の始まりを知った。



7月は「七夕の集い」を開催。みんなで「たなばたさま」を歌ったり、ペープサート(紙人形劇)を見たり、楽しい時間を過ごしました。子ども達はどんな願い事をしたのかな？

## たけのこくふうたま

# 豊 間

### 当たり前を見直す

6月24日に起きた米マイアミの集合住宅倒壊を皮切りに、25日には西成区の住宅倒壊、さらに7月3日には熱海市の土石流と、建築・土木の相次ぐ衝撃報道に驚いた。規模が一番小さいが、最も身近な西成区の倒壊について気付いたことを書いてみる。

現場は、大昔に上町台地が海水によって削られた海食崖の縁で、阿倍野区と西成区の区界線と一致する。西向きの斜面に盛られた土を支えるために作られたのが、西成のあの石垣だ。

マイアミの倒壊は「まさか」、西成の倒壊は「あれじゃあ」という印象。でも、それは強固なコンクリートの見た目に惑わされていたからだ。おそらく石垣と裏の土の風化(経年劣化)、つまり石垣のメンテナンスの欠如が大きな要因ではないか。

日本建築は地震や台風に備えて「遊び」を残し、定期的な修繕を前提にしていた。しかし耐用年数の長い強固なものを作れば、メンテナンスへの関心が薄れてゆくのは道理。事故は不運だったが、かつての伝統文化や価値観を見直す良い機会かもしれない。

(安田拓也)



石垣と共に姿を消した町のくらしと風景

ハナレバナレになった人とまち。くらしの窓から紡ぐヒントを探してみる。

【西原夏美】はまっているオンラインゲームに作成できる新キャラが登場、お試しのできるやつでキャラ作成したら、好みにできましたすね。黒髪に短髪これで眼鏡あれば最強ですね。

【西田吉志】他人を尊重することは当たり前のこと。それでも仕事や日常生活の中で余裕がなくなっている時こそ、自分の言動を振り返ることが大切だと思う。自分はどんな時でもそう在りたい。

# 葉っぱの吐見

私は草木が大好きです。とくに観葉植物には心癒されます。私と葉っぱとのお喋りを聞いてください。



## 「ひまわりの葉っぱ」の巻

夏の太陽がとても似合うあなたにゾッコン。長身でスタイルばつぐんのあなたにメロメロ。大きな瞳で私を見つめるあなたにドキドキ。黄色の衣装が緑にピタリのあなたにウツトリ。エネルギーッシュにキラキラ輝くあなたにキーンキーン。だけど、イタズラ虫があなたに近づくのが心配。あなたの近くですっと見守る葉っぱの私。私はあなたが大好きです。

赤井まゆみ

### ひまわりのこと

キク科の一年草の植物。花は黄色で種は食用となる。花言葉は「あなただけを見つめる」「あなたを幸せにします」。

# い湯かげん

## 差別企業DHCを許さない

DHCという大手化粧品会社の会長が複数回、公の媒体でヘイト発言を繰り返し、度重なる抗議にも謝罪さえしないという事件が起こり、部落解放同盟大阪府連も取り組んでいる。けしからん企業だが、DHCが全国の幾つかの自治体と包括連携協定を結んでいて、協定を取りやめる自治体も出始めている。この包括連携協定と人権の関係をどう理解すべきかについて考えてみたい。

言葉の一つ一つを解析してみる。「包括」とは、例えば公共施設の清掃業務などの事業ごとに競争入札によって企業と契約してきたのを、施設丸ごと「まとめて」運営を任ずるという意味で、指定管理者制度など

のかたちで契約されている。「連携」とは、政策決定者は自治体、政策実行者は民間企業という通常の自治体契約における垂直的な関係に対して、政策決定段階から企業のアイデアを取り入れるなど、より水平的な関係を意味し、PFIやPPPなどの方式が試みられている。「協定」とは、両者を強く縛る契約とは違って、自治体と企業が継続的に安定的関係を結ぶという意味である。

維新がトップになって、大阪府・市は、いわゆる民営化の手法として、こうした包括連携協定を広範囲で検討し、実施もしている。全国の自治体でも同様の試みがなされてきたが、それは理に適ったこと

だった。ところが、そのパートナーが重大な人権侵害を行なったのである。通常の契約だったら、契約解除とか入札参加資格の喪失とかの処分が取り決められている。しかし、互いを強く縛らない協定では多分、細部を決めることの弊害を避けて、詳細には決めていないのだろう。

だからと言って「こんなこともあるから民営化は危険だ」とか、はたまた「大同小異」なんて議論は乱暴だ。DHC事件はあまりに露骨だから、協定を締結している自治体は、協定を凍結或いは破棄するのが良いと思う。また、大阪市など広範囲に協定を結んでいる自治体は、この事件を他山の石として、協定の締結過程及び進行管理に関する条例を制定し、市民の参画を促すべきだと思つた。

大手企業のDHCはコンビニなどとも契約しており、民営契約のあり方も注目されている。国連は「ビジネスと人権に関する指導原則」で、取引関係によって生じる負の影響にも、是正に向けて関与すべきと勧告している。ちょうど、障が

# 皮算用 胸算用

西成で家が倒壊した。こんなことが大都会の真ん中で起こっているのか？被害にあった皆さんに心からお見舞い申し上げます。何故、今回の事件（事故）が起こったのか。一日も早い原因究明と行政や関係者の速やかで真摯な対応をお願いしたい。

松井市長はこれまでにかかった費用は責任の所在が分かればそちらに請求すると言っているが、本当にそうなのだろうか？何か、「大阪市には責任は無いよ」と言っているように聞こえてならない。今回の事件（事故）を受けて、大阪市には市内のまちづくりについて考えるべきことは多々あると思う。

(寺本良弘)

にしなり隣保館の館長が日々の出来事について胸のうちに皮算用していることを語っていくよ。



富田一幸

人間のしあわせ、福祉のあり方、そして新しい社会の結びつきを求めて、これからも「いい湯かげん」のテーマ探しに出かけます。

い者差別解消法が改正され、「合理的配慮」は公的機関だけでなく、民間企業にも義務として課せられたところである。むしろ、民間企業の側も、フェアトレードなくして経済活動なしという立場から、自治体条例を働きかけることが必要だ。さてさて、ではどんな自治体条例になるのか。「三方よし」の条例制定へ、ハートフル条例を手がかりに考えてみたい。

もう一つ、DHCはとても強気で、昨今の挑発的差別煽動と同根であり、はたまた創建百年の中国共産党のように人権上の説得を干渉、「いじめ」と一蹴するかの如きだ。その点も深掘りしたいものだ。

[若松司] 表現の不自由展@エルおおさか。7月16-18日、なんやかんやで開催された。すごい盛況ぶり、整理券もすぐにはけてしまったそう。かえって宣伝効果が大きくなったか。



[山村裕太] とある休日。ワインの香りと味を楽しみながら哲学書を読む。といった事は全くせず、ビール飲みながら漫画読んでました。



地域の縁を心でつなぐ



# 心の時間

人体のタンパク質は、mRNA という設計図からコピーされたDNA情報によって作られます。日本は、人工的にmRNAを作って人体に注入するという新型コロナワクチンの仕組みを承認しているのです、その影響を心配する声もあります。

一方でDNA鑑定は犯罪者や犠牲者の特定、血縁関係の確認などを可能にしました。また2013年には、女優アンジェリーナ・ジョリーが遺伝子検査の結果を受け入れて乳房切除手術に臨み、医学の進歩とご本人の決断に驚かされました。

東野圭吾『夢幻花』に「消えてなくなるならそのままにしておけばいい。でもそうならないなら誰かが引き受けるしかない」という一節があります。「老」「病」「死」と同じく、人間は「追い風」にも「逆風」にもなるDNAを全て引き受けて生まれ落ちます。お釈迦様は「追い風」をすてて「逆風」の中に身を投じられました。が、「逆風」の引き受け方が人生を変えていくのでしょうか。人生には「逆風」に耐えなければ到達できない境地があるのです。

松向寺 通法

# ココドコ

ココはドコ？  
わたしはゆ〜れ？  
編集部が厳選した  
「にしなり100景」  
大公開！

力強くて可愛いクマさんです。下にある車と比較すると、そこそこ大きなサイズの絵だとわかりますね。ココがドコかわかった人は、ゆ〜とあいの受付まで！正解者にはドリンク無料チケットをプレゼントいたします(先着10名様限り)。回答期限は8月末日、ふるってご回答ください！

【先月号の答え】 花町駅から大通りを西に歩いた辺り、旭1丁目6-13の保健所跡地でした！長い間仮置きのままですね。



2021年5月撮影



# ゆ〜とあい

にしなり隣保館

にしなり隣保館「スマイル ゆ〜とあい」は、地域コミュニティ全体が抱える課題の解決をめざす民設民営の福祉施設です。日々悩んでおられる困りごとはありませんか？お悩み解決のためにできることをいっしょに探しましょう。

なび8月号(vol.174)  
発行日:2021年8月1日(創刊日:2007年1月1日)  
発行:株式会社ナイス  
住所:大阪市西成区長橋3-6-33  
電話:06-6563-1156  
E-mail:info@nice.ne.jp  
url:http://www.nice.ne.jp/

編集長:若松司  
編集:沖田一志、田岡秀朋、西田吉志、西原夏美、福井龍磨、安田拓也、山村裕太(あるいはお順)  
イラスト:hidarimakい デザイン:谷口円

facebook: <https://www.facebook.com/navi.nishinari/>

facebook

